

## 我が国の国際教育協力

平成15年 3月 3日  
外務省経済協力局調査計画課

### 1. 教育支援の世界的潮流

#### (1) 途上国の現状

- 未就学児童数 - 1億1540万人(58%が女生徒)  
(37%-サブサハラ、34%-南西アジア、13%-東アジア・大洋州)
- 成人非識字者数 - 8億6200万人(60%が女性)

#### (2) 国際社会の取り組み

- ダカール行動枠組み
- 国連ミレニアム開発目標
- 世銀ファスト・トラック・イニシアティブ(FTI) - 別添資料参照

### 2. 我が国の取り組み

- ・教育支援 - 施設建設、職業訓練、留学生受入
- ・基礎教育支援 - 施設建設(全体の約8割) - 別添資料参照
  - 技術協力(プロ技、専門家派遣、研修員受入、JOCV)

### 3. 今後の課題

#### (1) 学校建設のコストの引き下げ

無償による一教室あたりのUnit Costは、2~3万ドル

#### (2) リカレント・コストへの支援

- ・予算の大部分が教員給与
- ・教員・生徒へのインセンティブを高める効果がある。
- ・例 - Back to School キャンペーン - 別添資料参照

#### (3) アフリカへの支援

- ・職業訓練型の教育支援は東・東南アジアでは成果を上げた
- ・教員の養成、教育の質の向上が急務(サプライ・サイド)
- ・就学を妨げている要員への対応(ディマンド・サイド)